

みなさん知っていますか？
2008 年は
日本ブラジル交流年 です。



1908 年に日本人のブラジル移住が始まってから今年で 100 年になります。多くの移民がブラジルへ渡り、現在では約 140 万人もの日系人が住んでいます。日本人移住者の勤勉な働きぶりは、ブラジルでの日本の評価を高めました。また、在日の日系ブラジル人は約 28 万人を数え、両国は伝統的に強い友好関係にあります。

JICA は、日系社会を支援する事業として、日系社会ボランティアを、ブラジルなど南米 6 か国の日系社会へ派遣しています。兵庫県からはこれまでに 73 人が派遣され、現在 2 人がブラジルで活動中です。

JICA 兵庫関連では草の根技術協力事業として、財団法人ひょうご環境創造協会が、パラナ湾沿岸域におけるモニタリングシステムの設置と漁場の持続的な利用に関するプロジェクトを実施しています。

※ 食堂のBGMは、ブラジル音楽です♪

※ 食堂入口にて、日本・ブラジル交流年について展示中です。ぜひご覧ください！

● ● **11月のエスニック料理** ● ●
日本ブラジル交流年
にちなんで...



● ● **ブラジル料理** ● ●

- ① **ムケッカ**(魚介類のココナッツ煮込み)
Muqueca Capixaba
- ② **コッシーニャ**(鶏肉コロッケ)
Coxinha
- ③ **やしの新芽サラダ**
Salada de Palmito
- ④ **パッションフルーツのムース**
Mousse de Maracujá



ムケッカとは

ブラジル北東部の郷土料理で、白身魚などの魚介類をココナッツミルクで煮込んだものです。

ブラジルといえば「肉」というイメージが強いかもしれませんが、沿岸部では魚介類もよく食べます。

ご飯にかけてお召し上がりください。



コッシーニャとは...

ころんとしたしずく型が特徴の鶏肉コロッケ「コッシーニャ」は、ブラジルで午後のおやつによく食べられています。パーティーのスナックにも欠かせない一品です。

パッションフルーツとは...

トケイソウの仲間で、ブラジルでは「マラクジャー」と呼ばれています。

ブラジルでは、食後にデザートを食べる習慣があり、このパッションフルーツのムースも定番デザートのひとつです。

みなさんも別腹で召し上がれ！

